

みんなの安全だより



令和4年度 第3号 令和5年2月 市川小学校 PTA 安全委員会 4年

考えよう！インターネット安全利用のためにできること…

スマートフォンやタブレット等、インターネット接続機器の普及によってインターネットはますます身近になりました。メールや調べもの、ゲームなど子供が利用する機会も増えています。

その一方で不適切なサイトへのアクセス等、犯罪やトラブルに巻き込まれるケースも絶えません。お子さんのインターネットトラブル防止のためご家庭でもルールの確認をお願いいたします。

トラブル事例

他人事ではありません。
県内でも類似事例が多数発生しています!!

ケース1 自画撮り

SNSで知り合った相手から「下着姿の写真を送ったらお金をあげるよ。」と誘われ、下着姿の写真を送信したら、「この写真をばらまかれたくなければ、裸の写真を送れ。」と脅され、今度は裸の写真を送信させられた。

近年、脅したり、同性になりすまし体の悩み相談を装ったりして、児童に自分の裸体を撮影させた上、メール等で送らせる手口が増えています。写真が一度インターネット上に流出してしまえば、**すべてを削除することはできません。**人に見られたくない写真を撮ったり、送ったりしないことを約束させてください。

ケース2 ネットいじめ

ネット掲示板にクラスメイトの顔写真を無断で掲載し、悪口や誹謗中傷する内容を投稿する等の「ネットいじめ」を行い、逮捕された。

他人の悪口や侮辱する内容を書き込む「**ネットいじめ**」は**絶対にしてはいけない**ことを理解させてください。また、投稿した動画や書き込みの内容によっては、当事者に非難が集中する、いわゆるネット炎上につながる場合があります。インターネット上では、自分の思いもよらない反応を示すことがあることを教え、不用意な書き込みをしないことを約束させてください。

ケース3 誘拐

SNSで知り合って、親しくなった相手に悩みを相談していたら、「直接会って話を聞いてあげるよ」などと言葉巧みに誘い出され、相手の自宅に連れ込まれた。

インターネット上で知り合う人の本当の素性は分かりません。性別や年齢、職業を偽ることもあります。いかなるサイトで知り合ったとしても、**絶対にその相手とは会わない**ことや、安易に実名や住所などの**個人情報**を**伝えない**ことを約束させてください。

ケース4 ネット依存

連日深夜までスマホで動画を観たり、ゲームをしたりしていたら、朝起きるのがつらくなり、眠くて授業に集中できなくなりました。

近年、インターネットに過度に依存してしまう「**ネット依存**」が社会問題になっています。自分をコントロールできず、スマホを手放せなくなると、日常生活に支障をきたすだけでなく、健康面でもマイナスです。**お子さんと利用のルールを話し**合ったり、フィルタリングを始めとする**ペアレンタルコントロール**を活用したりすることで、お子さんの使用時間や利用環境を整えてあげましょう。